



# リッチメニュー 活用ガイド Ver.4



このマニュアルでは、**リッチメニューという機能を使って、ユーザー（顧客）に、アクション（反応）を起こしてもらう為の設定、活用方法**などを解説します。

更新日：2025年1月10日 (Ver. 4.0)

## お知らせ

リッチメニューのテンプレートデザインが大幅にリニューアル！  
Canva を使って**プロが作ったようなリッチメニューを簡単に作成できる「編集可能なテンプレート」が30種類！追加**されました。  
管理画面のシナリオ別リッチメニューに追加されています。





無料実施中  
体験授業

お申込はコチラ→

検討中の方へ  
資料ダウンロード

合格実績

保護者の声

お問合せ



## サロンについて



お客様の声



Instagram

お申込みはこちら



無料セッション

これから

- (1) Canva の無料アカウント作成方法
- (2) テンプレートデザインをそのまま活用する方法
- (3) Canva を使ってテンプレートデザインを編集し、オリジナルリッチメニューを作成する方法

をお伝えします。

右画像のようなリッチメニューが

**3分で作成**できます！



# ■新規に追加された 30 種類のデザイン一覧



01\_【ナチュラル】クリニック(文字なし)



01\_【ナチュラル】クリニック(文字あり)



02\_【ラグジュアリー】サロン(文字あり) ①



02\_【ラグジュアリー】サロン(文字あり) ③



02\_【ラグジュアリー】サロン(文字なし) ①



02\_【ラグジュアリー】サロン(文字なし) ②



03\_【イラスト】教室(文字あり)



03\_【イラスト】教室(文字なし)



04\_【ポートレート】学習塾(文字あり)



04\_【ポートレート】学習塾(文字なし)



05\_【かわいい】ネットショップ(文字あり)



05\_【かわいい】ネットショップ(文字なし)



06\_【クール】講座(文字あり)



06\_【クール】講座(文字なし)



07\_【おしゃれ】クリニック(文字あり) ①



07\_【おしゃれ】クリニック(文字あり) ②



07\_【おしゃれ】クリニック(文字あり) ③



07\_【おしゃれ】クリニック(文字なし) ①



07\_【おしゃれ】クリニック(文字なし) ②



08\_【クール】パーソナルジム(文字あり)



08\_【クール】パーソナルジム(文字あり) ②



08\_【クール】パーソナルジム(文字なし) ①



08\_【クール】パーソナルジム(文字なし) ②



09\_【おしゃれ】美容室(文字あり) ①



09\_【おしゃれ】美容室(文字あり) ②



09\_【おしゃれ】美容室(文字なし) ①



09\_【おしゃれ】美容室(文字なし) ②



10\_【ナチュラル】飲食店(文字あり) ①



10\_【ナチュラル】飲食店(文字あり) ②



10\_【ナチュラル】飲食店(文字なし) ①



10\_【ナチュラル】飲食店(文字なし) ②



11\_【クール】飲食店(文字あり)



11\_【クール】飲食店(文字なし)



12\_【かわいい】飲食店(文字あり)



12\_【かわいい】飲食店(文字なし)



13\_【おしゃれ】サロン(文字あり)



13\_【おしゃれ】サロン(文字なし)



14\_【ポートレート】クリニック(文字あり) ①



14\_【ポートレート】クリニック(文字あり) ②



14\_【ポートレート】クリニック(文字なし) ①



14\_【ポートレート】クリニック(文字なし) ②



15\_【クール】コンサル(文字あり)



15\_【クール】コンサル(文字なし)



16\_【クール】コンサル(文字あり) タブ A



16\_【クール】コンサル(文字あり) タブ B



16\_【クール】コンサル(文字なし) タブ A



16\_【クール】コンサル(文字なし) タブ B



17\_【かわいい】コンサル(文字あり) タブ A



17\_【かわいい】コンサル(文字あり) タブ B



17\_【かわいい】コンサル(文字なし) タブ A



17\_【かわいい】コンサル(文字なし) タブ B



18\_【やわらかめ】コンサル(文字あり)



18\_【やわらかめ】コンサル(文字なし)



19\_【やわらかめ】カウンセラー(文字あり)



19\_【やわらかめ】カウンセラー(文字なし)



20\_【ポートレート】ネットショップ(文字あり)



20\_【ポートレート】ネットショップ(文字なし)



21\_【かわいい】占い(文字あり) ①



21\_【かわいい】占い(文字あり) ②



21\_【かわいい】占い(文字なし) ①



21\_【かわいい】占い(文字なし) ②



22\_【かわいい】占い(文字あり) ①



22\_【かわいい】占い(文字あり) ②



22\_【かわいい】占い(文字なし) ①



22\_【かわいい】占い(文字なし) ②



23\_【クール】個人起業家(文字あり) ①



23\_【クール】個人起業家(文字あり) ②



23\_【クール】個人起業家(文字なし) ①



23\_【クール】個人起業家(文字なし) ②



24\_【イラスト】個人起業家(文字あり) タブ A



24\_【イラスト】個人起業家(文字あり) タブ B



24\_【イラスト】個人起業家(文字なし) タブ A



24\_【イラスト】個人起業家(文字なし) タブ B



25\_【ポートレート】個人起業家(文字あり) タブ A



25\_【ポートレート】個人起業家(文字あり) タブ B



25\_【ポートレート】個人起業家(文字なし) タブ A



25\_【ポートレート】個人起業家(文字なし) タブ B



26\_【ラグジュアリー】個人起業家(文字あり&...)



26\_【ラグジュアリー】個人起業家(文字なし&...)



26\_【ラグジュアリー】個人起業家(文字なし&...)



26\_【ラグジュアリー】個人起業家(有料版)



27\_【ラグジュアリー】サロン(文字あり)



27\_【ラグジュアリー】サロン(文字なし)



28\_【ラグジュアリー】飲食店(文字あり)



28\_【ラグジュアリー】飲食店(文字なし)



29\_【おしゃれ】飲食店(文字あり)



29\_【おしゃれ】飲食店(文字なし)



30\_【クール】個人起業家(文字あり&人物あり...)



30\_【クール】個人起業家(文字あり)



30\_【クール】個人起業家(文字なし&人物あり...)

# ■Canva 対応デザインを編集してリッチメニュー画像を作る

## (1) Canva の無料アカウント作成方法

① 「[https://www.canva.com/ja\\_jp/](https://www.canva.com/ja_jp/)」にアクセスし、画面右上の「登録」ボタンをクリックします。



② メールアドレスや ID 連携を使ってアカウントの新規登録を進めます。パスワードを設定し、ログインします。ログイン完了で無料アカウント作成成功です。  
※Canva マニュアルは[こちら](#)



## (2) テンプレートデザインをそのまま活用する方法

① プロライン管理画面の「シナリオ別リッチメニュー」より、「新規作成」アイコンをクリックし、新しいリッチメニューを作成します。



編集せずに使えるテンプレートがプロラインフリーに5種類設置されているので、すぐに使い始める事も可能です。

②画面中央下に表示される「リッチメニューのテンプレート」をクリックします。

1：画像をアップロード

背景画像をアップロードしてください。  
※下記6種類のいずれかの画像サイズでないと、エラーになるため注意！

【小(1行)】800×270、1200×405、2500×843px  
【大(2行)】800×540、1200×810、2500×1686px  
フォーマット：.jpg .jpeg .png (1MB以下)

▼画像サイズを調整する方法▼  
(クリックして表示)

リッチメニュー  
リッチメニューの  
マニュアル(Ver3)

リッチメニューの  
テンプレート

画像を選択

背景画像をアップロード

2：右のカラムで、タップの範囲とアクションを決定してください。

「タップの範囲のテンプレート」を利用すると楽に設定できます。

③モーダル画面に30種類のCanva対応リッチメニューテンプレートが表示されます。お好みのリッチメニューを選択して「選択したテンプレート画像を適用する」をクリックします。

リッチメニューテンプレートを選択

プレビュー

Canvaで編集する(文字あり)

Canvaで編集する(文字なし)

選択したテンプレート画像を適用する

④「1：画像をアップロード」の部分に選択したテンプレート画像が適用されます。※画像に記載されている数字は右のカラムのアクション範囲と対応しています。

1：画像をアップロード

背景画像をアップロードしてください。  
※下記6種類のいずれかの画像サイズでないと、エラーになるため注意！

【小(1行)】800×270、1200×405、2500×843px  
【大(2行)】800×540、1200×810、2500×1686px  
フォーマット：.jpg .jpeg .png (1MB以下)

▼画像サイズを調整する方法▼  
(クリックして表示)

リッチメニュー マニュアル(Ver3)	リッチメニューの テンプレート
------------------------	--------------------

画像を選択

背景画像をアップロード

⑤右のカラムで、クリック時のアクションを決定後、「保存」ボタンをクリックします。クリック時のアクション設定方法は[こちら](#)を参照ください。

アクション

🔴 工事中  
未入力項目があります。  
下の項目を入力してください。

保存して  
テスト適用

保存

タップの範囲の  
テンプレート

1

タップの範囲を変更

クリック時のアクション

テキストを発言させる(キーワード応答)

※【LINEログイン設定】を有効にすると、リッチメニューから直接「友だち専用ページ」「フォーム」「予約カレンダー」を開けます。LINEログイン設定を使わない場合は、キーワード応答で各種ページのURLを返信して誘導して下さい。

※キーワード応答に該当した時のこちらのメッセージ返信は全て無料です。(LINE公式アカウントの配信数にカウントされません)

発言させるテキスト(キーワード)

※発言させたテキストに対応する【キーワード応答】を設定すれば、任意の内容を送れます。

#

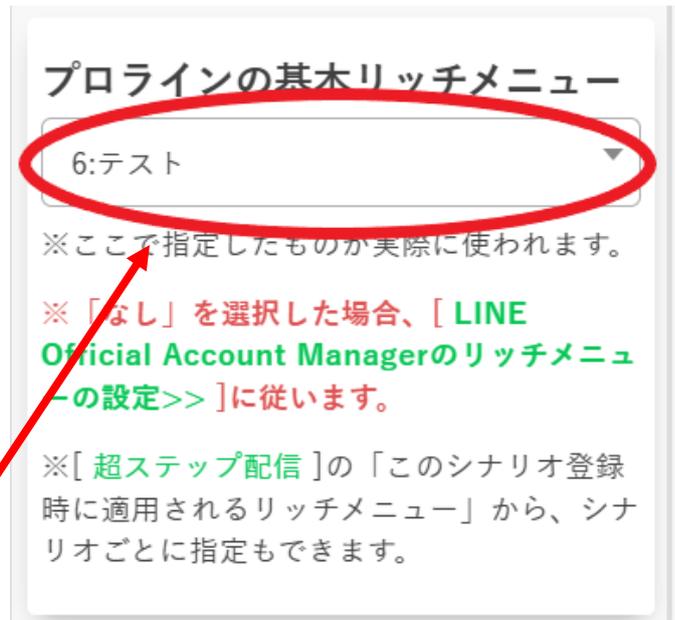
[[フィールドを挿入]]

※アカウント固有フィールドのみ

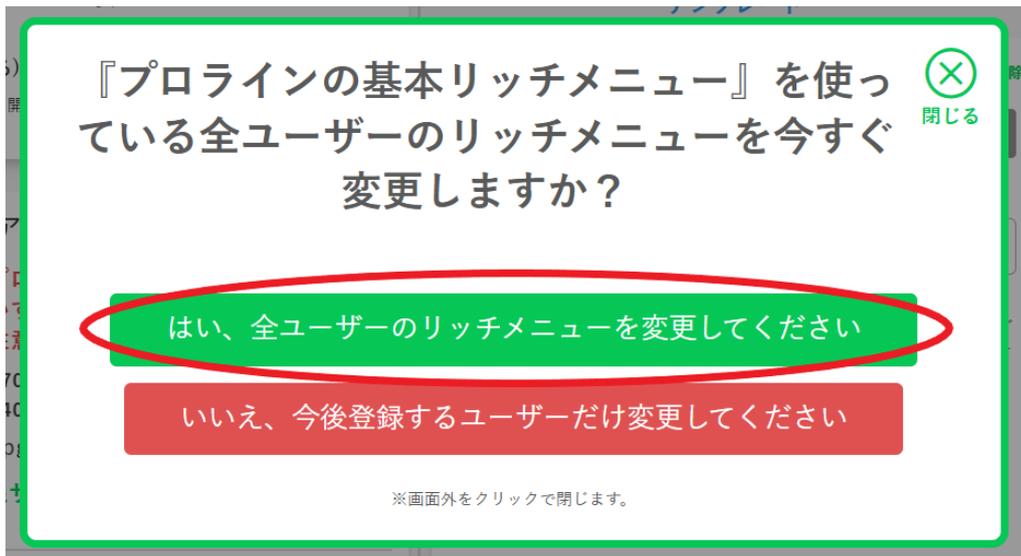
⑥ 「稼働中」になっていることをご確認ください。



⑦ 「プロラインの基本リッチメニュー」にて今回作成したリッチメニューを選択します。



⑧選択するとモーダル画面が表示され、「はい、全ユーザーのリッチメニューを変更してください」をクリックで、全ユーザーのリッチメニューが切り替わります。

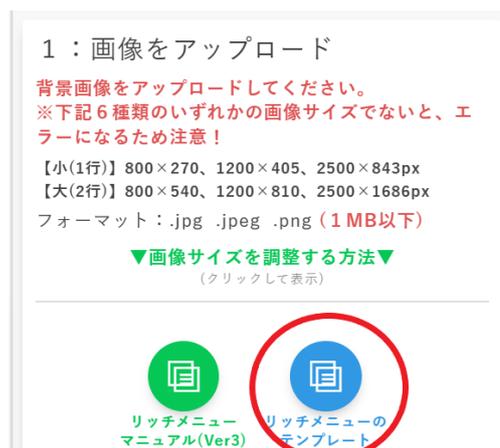


### (3) Canva を使ってテンプレートデザインを編集し、オリジナルリッチメニューを作成する方法

①プロライン管理画面の「シナリオ別リッチメニュー」より、「新規作成」アイコンをクリックします。



②画面中央下に表示される「リッチメニューのテンプレート」をクリックします。



③モーダル画面に 30 種類のリッチメニューテンプレートが表示されます。お好みのリッチメニューを選択して「Canvaで編集する（文字あり）」または「Canvaで編集する（文字なし）」をクリックします。

（補足）「Canvaで編集する（文字あり）」はデザイン中に文字が記載されているものを指します。「Canvaで編集する（文字なし）」はデザイン中に文字の記載がございません。



④クリックすると下記の画面に移動します。

「新しいデザインにテンプレートを使用」をクリックすると、Canva上にテンプレートが展開されます。



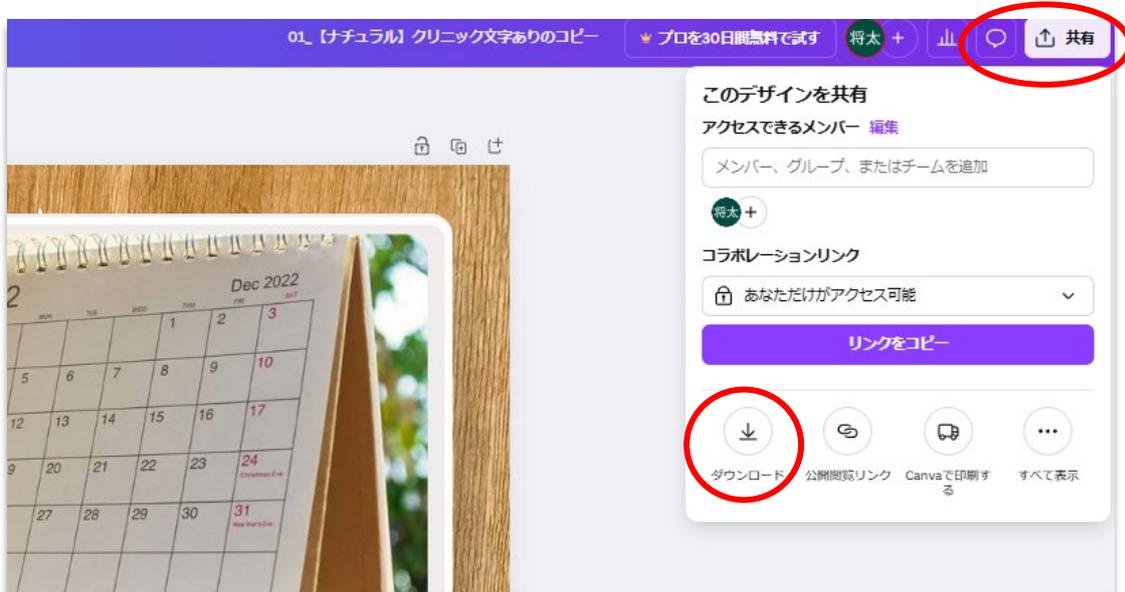
※Canva上のテンプレートは、当ツールにおいて、当人が利用する目的でリッチメニュー画像を作成するために限って利用できます。第三者への販売・提供は固く禁止します。

⑤デザインテンプレート展開後、編集したい部分（文字や写真）をクリックすると編集作業が開始できます。

※Canvaの詳細な使い方マニュアルは[こちら](#)をご参照ください。



⑥Canvaで編集したリッチメニュー画像をダウンロードするために、画面右上の「共有」ボタンをクリックします。クリックすると下部に「ダウンロード」ボタンが現れるので、クリックします。



⑦ダウンロードの際のファイルの種類は「JPG」を選択し、「ダウンロード」ボタンをクリックします。

※ダウンロード時の注意点※

プロラインなどの外部サービスでリッチメニュー設定する場合には画像サイズを1MB以下に設定する必要があるため、画像サイズを小さくできる「JPG」にします



⑧プロライン上でダウンロードした画像を設置する方法は[こちら](#)を参照ください。

Canva 対応リッチメニューデザイン活用マニュアルは以上です。

リッチメニューとは	3P
テンプレートファイルについて	4P
【1】LINE 公式アカウントのリッチメニュー設定を確認	12P
【2】デフォルトのリッチメニューの適用(リッチメニューの作成)	16P
---新規でリッチメニューを作成(適用)する方法	21P
---クリック時のアクション設定	26P
【3】テキストを発言(キーワード応答)を使う場合の設定方法	30P
【4】テキストを発言させる(キーワード応答)で#を付ける理由	34P
【5】リッチメニューの切り替え設定について	36P
【6】リッチメニュー画像の作成方法	37P
---画像を作らずサンプルをそのまま使う場合	37P
---よく使うアイコン【単体】を使って作成する場合	37P
---アイコンを編集してリッチメニュー画像を作る	44P

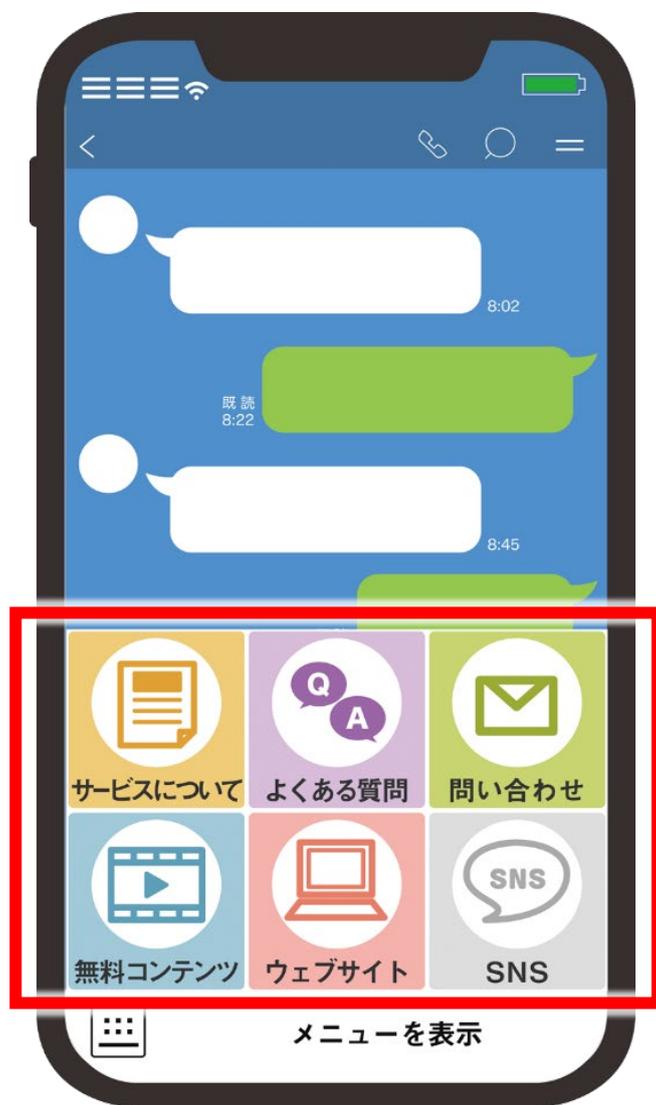
※開発用の画面が含まれるため、一部、表示(画像)が違う場合がございます

# リッチメニューとは

リッチメニューとは、LINEのトークルームの下側に表示される、固定されたメニューの事です。

これは、(右画像の赤い四角で囲まれている部分のように、)画面最下部に固定される為、次のメッセージが配信されたとしても流れることがなく、常にユーザーに見てもらうことができます。

その為、ユーザーに伝えたい大事な情報や、ユーザーがよく利用する機能などを、このリッチメニューを使って表示させておき、ユーザーをコンテンツページや、自社サイトなどに誘導することができます。



例えば、よく使われる動作例を紹介すると、

- ・ サービスについてをクリックすると…メッセージで返答 (キーワード応答)
- ・ よくある質問をクリックすると…プロラインフリーで作ったコンテンツページ
- ・ SNSをクリックすると…Twitter に移動

といった動作をさせる事ができます。

これは、LINEを使ってビジネスをしていくうえにおいて、必須の機能だと思えますので、是非、活用してみてください。

# テンプレートファイルについて

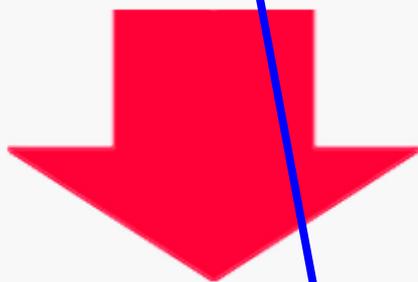
リッチメニューを作成する際に使用するテンプレートファイルは、「シナリオ別リッチメニュー」より、「新規作成」アイコンをクリック、すると、新しいリッチメニューを作成することができます。



代表的なテンプレートがプロラインフリーに10種類設置されているので、すぐに使い始める事が可能です。

また、ページ下方にあるテンプレートファイルフォルダの中には、リッチメニュー作成の際に使える画像は数多く用意してあります。

# PDFマニュアル／テンプレート をダウンロード



※シナリオ別リッチメニューを利用するには、左メニューの中からリッチメニューを選択しま

では、テンプレートファイルの構成(フォルダの中身)を確認していきましょう。

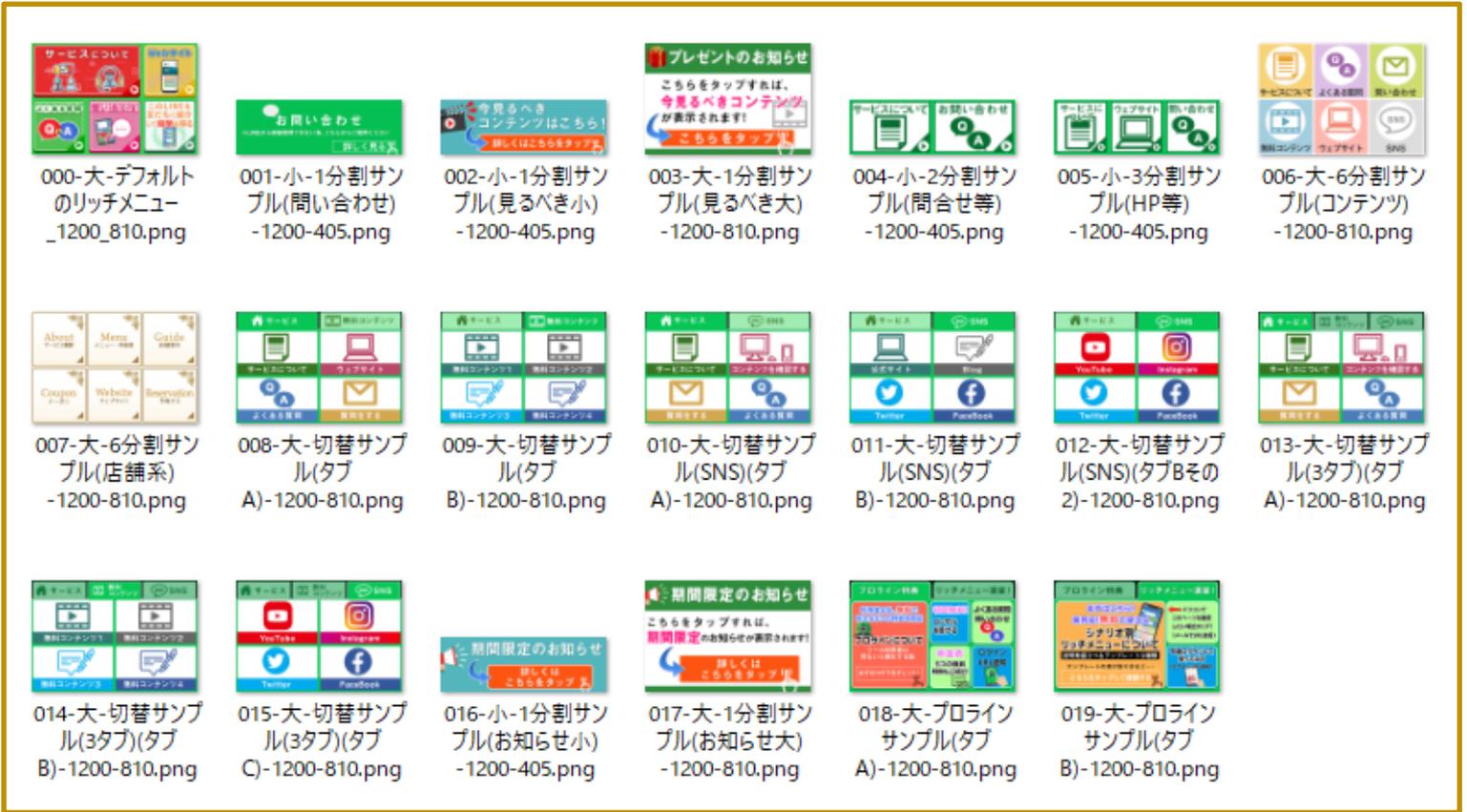
名前	更新日時	種類	サイズ
01_リッチメニュー見本テンプレート	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
02_リッチメニューのフレームだけ画像(アイコンを選んではめ込み、テキストを配置する)	2021/03/26 13:28	ファイル フォルダー	
03_アイコンをフレームに配置して、オリジナルリッチメニューを作ろう！	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
04_(おまけ)画像サイズの見本	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
リッチメニュー活用マニュアル(Ver1).pdf	2021/03/26 13:23	Adobe Acrobat D...	2,357 KB

## ・01\_リッチメニュー見本テンプレート

→シナリオ別リッチメニューに、初期登録されている「サンプルテンプレート 10 種類」＋「おまけ 10 種類（合計 20 種類）」です。

アイコン(画像)や、テキストが最初から入力されていますので、プロラインフリーに画像をアップロードすることで、すぐにお使いいただくことができます。

下記、「01\_リッチメニュー見本テンプレート」内に、保存されている画像です。



※000～009 までの画像は、シナリオ別リッチメニューのテンプレートとして設置済みの為、ファイルをアップロードする必要などはありません。

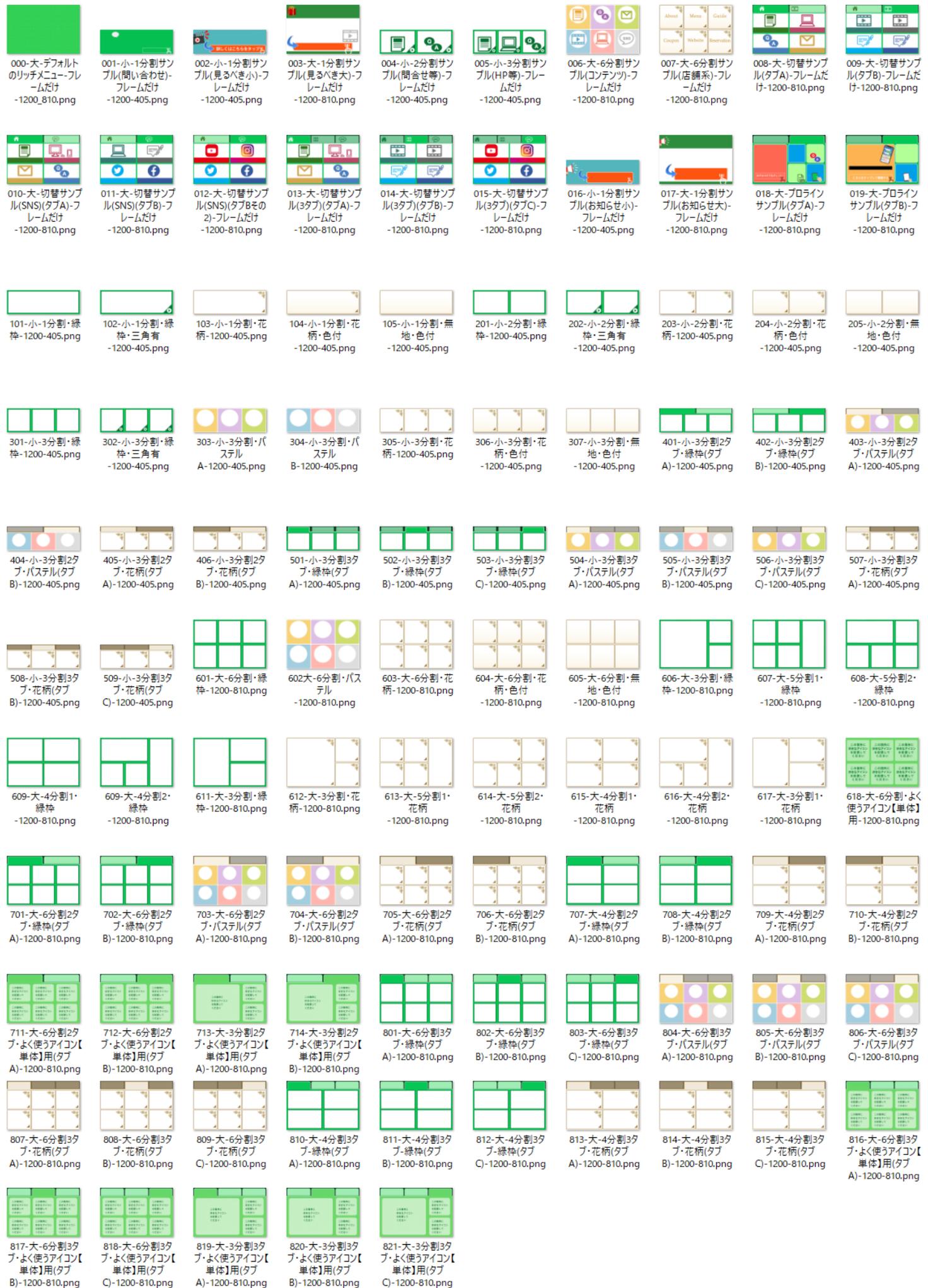
## ・ 02\_リッチメニューのフレームだけ画像(105 種類)

→これらの画像に、アイコンを選んではめ込み、テキストを配置する事で、オリジナルのリッチメニューを簡単に作成することができます。

なお、オリジナルのリッチメニューを作成するのに、特別なアプリケーションは必要なく（あれば便利ですが）、**LINE 公式アカウントのリッチメニュー作成機能**で作成することが可能です。

もちろん、画像作成ソフトやエクセル、パワーポイントで作る事も可能です。その際は、アップロードできる画像サイズが決まっているので、注意して下さい（※[アップロードできる画像サイズ](#)を参照）。

下記、「02\_リッチメニューのフレームだけ画像」内に、保存されている画像です。



## ・03\_アイコン(フレームに配置して、オリジナルリッチメニューを作ろう！)

→主にリッチメニューを自分で作成する際に利用します。

2022年4月に追加された「00\_よく使うアイコン」は、アイコンを編集する事なく、「02\_リッチメニューのフレームだけ画像」にある618、711~714、816~821などのフレームを利用して、簡単にリッチメニューを作成することができます。

下記のアイコンを、そのままフレームに設置してください。



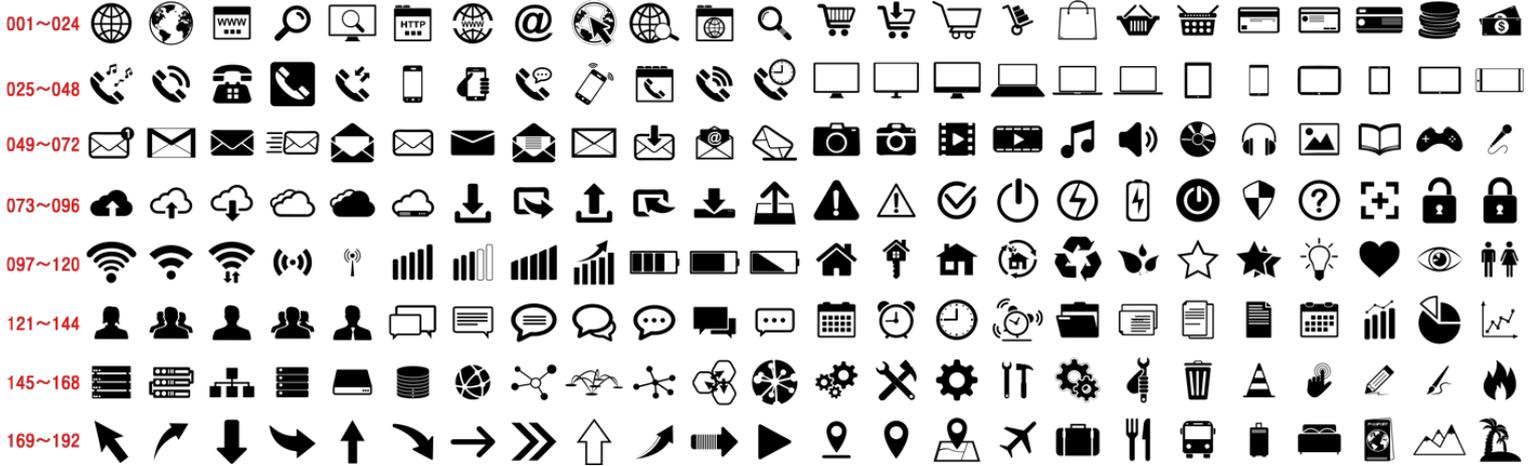
また、様々な利用用途で使えるように、下記のように文字がないアイコンや、背景のみのアイコンが用意されています。計186種類。



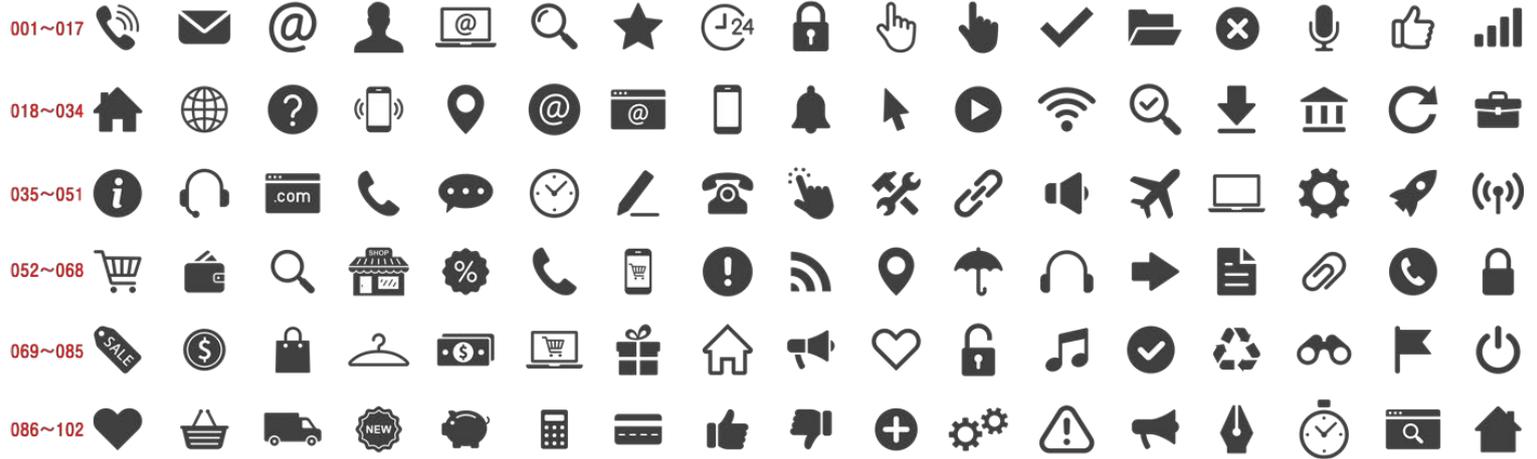
その他に、各種様々なビジネス用途で使える、機能やサービスなどをシンボル化したアイコンが、754種類、(一部のカラーアイコンを除いて、)黒、赤、緑、オレンジ、紺色、水色の各6色ずつ用意されています。



### ■ウェブ系アイコン【一覧】



### ■店舗系アイコン【一覧】



## ■その他アイコン【一覧】



## ■カラーで鮮やかなアイコン【一覧】

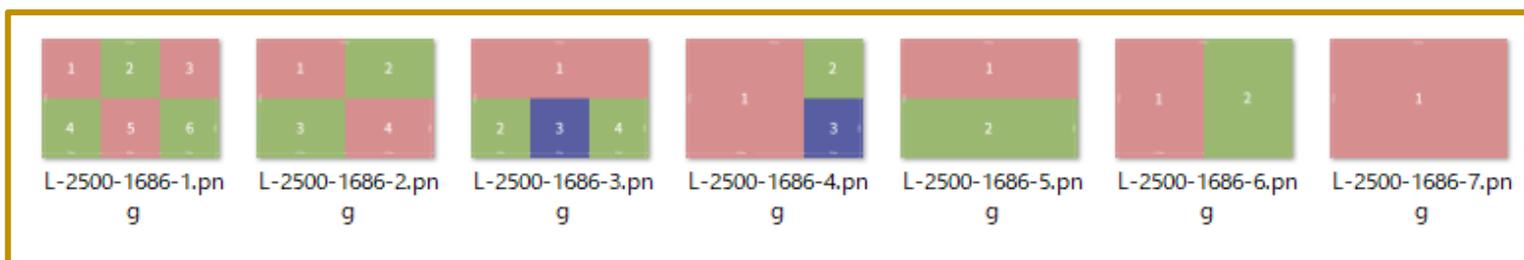


## ■SNS アイコン【一覧】



## ・ 04\_(おまけ) 画像サイズの見本

→いわゆる、デザインガイド（リッチメニューの画像サイズ見本）です。  
こちらは、大 2500×1686px の見本サイズです



2500×1686 以外にも、下記 6 パターンの画像サイズの見本があります。

名前	更新日時	種類	サイズ
小800×270px	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
小1200×405px	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
小2500×843px	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
大800×540px	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
大1200×810px	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	
大2500×1686px	2021/03/26 13:23	ファイル フォルダー	

※これらのファイルは、当ツールにおいて、当人が利用する目的でリッチメニュー画像を作成するために限って利用できます。第三者への販売・提供の禁止はもちろんのこと、Web サイトや資料などへの利用も固く禁止します。

※テンプレート画像、枠、アイコンの種類は、随時追加予定です

### ※リンク集※

#### ●プロラインフリー管理画面

<https://autosns.jp/rich-menu/>

#### ●LINE 公式アカウント管理画面 (LINE Official Account Manager)

<https://www.linebiz.com/jp/login/>

#### ●シルエット AC

<https://www.silhouette-ac.com/category.html>

# 【1】

## LINE 公式アカウントのリッチメニュー設定を確認

リッチメニューの機能は、プロラインだけではなく、LINE 公式アカウントの管理画面 (LINE Official Account Manager) でも提供されています。

しかし、LINE 公式アカウント (LINE Official Account Manager) のリッチメニューは 1 つだけしか設定できません。また、タップできる範囲も決められたレイアウトでしか設定できないなど、使い勝手がいいとは言えません。

一方、**プロラインフリーでは、各シナリオ毎に使用するリッチメニューを選択する事ができるほか、どんなレイアウトの画像でもタップする範囲を自由自在に選択する事も可能**です。その為、プロラインフリーを使うならば、当ツールのリッチメニュー機能をお使いください。

なお、LINE 公式アカウント (LINE Official Account Manager) でリッチメニューが「稼働中」の場合 **プロラインフリーのリッチメニューの設定を「なし」にすると LINE Official Account Manager で設定したリッチメニューが表示されます。**

### ■LINE 公式アカウント管理画面でリッチメニューを設定してない人

→LINE 公式アカウントで設定する必要はありません。

### ■LINE 公式アカウント管理画面でリッチメニューを設定しているが、プロライン側のリッチメニューの利用で差し支えない方

→次ページの方法でオフにしてください

### ■LINE 公式アカウント管理画面のリッチメニューをそのまま使い続けたい方

→特に LINE 公式アカウントで設定をしていただく必要はありませんが、プロラインフリー側のシナリオリッチメニューの設定を「なし」にすると、LINE 公式そのリッチメニューが適用されます (デフォルトの設定は「なし」になっています)。それ以外の場合は、プロラインフリーで設定されたリッチメニューが適用されます

## <LINE 公式アカウント管理画面でリッチメニューをオフにする方法>

※現在、リッチメニューを一切利用していない場合、この操作は不要です。

LINE Official Account Manager ( <https://manager.line.biz/> ) にログインして、プロラインフリーと連携するアカウントを選択します。

### アカウント (11)

アカウント名	友だち数
 マニュアルテスト用	1
 [不明]	2
 [不明]	1

上部メニュー「ホーム」、  
トークルーム管理 > リッチメニュー  
をクリックします。



リッチメニューの「現在の表示」部分に、リッチメニューが表示されていたら、LINE 公式アカウントのリッチメニューが稼働中になりますので、**待機中**にします。

「予約・公開」タブに表示されている該当するリッチメニューの「タイトル」をクリックします。

予約・公開 待機中

YYYY/MM/DD ~ YYYY/MM/DD 🔍 リセット

画像	タイトル	アクション	表示期間
	テスト	• リンク - https://www.yaho...	2021/03/18 00:00 - 2021/03/25 23:59

「編集」ボタンをクリック。

## リッチメニュー

視覚的にアピールできるメニューをトークルームに表示して、クーポンやお得な情報などを提供できます。

削除 編集

「下書き保存」ボタンをクリック。

(今後、LINE 公式アカウントでリッチメニューを使う事ないようなら、削除しても問題ありません)

## リッチメニュー

視覚的にアピールできるメニューをトークルームに表示して、クーポンやお得な情報などを提供できます。

削除 下書き保存 保存

「現在の表示」スペースに、リッチメニューが何も表示されていなければ、稼働しているリッチメニューはありません。

#### 現在の表示

ユーザーに表示しているリッチメニューです。

※Messaging APIを利用してリッチメニューを設定している場合は、実際にユーザーに表示されているものと異なる場合があります。

表示されていません

以上で、LINE 公式アカウント管理画面でリッチメニューは「オフ」となり、プロラインフリー側でリッチメニューを使う準備ができました。

オフにした場合でも、プロラインフリー側で同じリッチメニューを用意してあげることで、同様のリッチメニューを使うことができます。

なお、オフにしない場合は、プロラインフリー側でリッチメニュー「なし」を選んだ時、なしではなく、LINE 公式アカウント管理画面のリッチメニューが適用されます。

迷ったら、オフにしてください。

※なお、LINE 公式アカウント管理画面で、リッチメニューを設定した覚えのない方（現在リッチメニューを一切お使いでない場合）は、通常、上記の操作は不要です。

## 【2】

# デフォルトのリッチメニューの適用（リッチメニューの作成）

※開発中の画面が一部含まれている為、実際の画面と違う場合があります。

アカウント初期設定ナビの設定が完了すると、あなたの公式 LINE に友だち追加した人に適用される『「リッチメニュー」のデモ(サンプル)』が適用されます。

（※2022年4月6日正午以降に、プロラインに登録されたユーザー様のみに適用されます（サブアカウント含））

※2022年4月6日以前にアカウントを作成されたユーザー様は、[「新規でリッチメニューを作成\(適用\)する方法」](#)まで、飛ばしても大丈夫です。

このリッチメニューは最初の1人目の友だち(あなた)のみに適用されています。

つまり、今後、追加される友だちには設定を変更しないと適用されない為、この『「リッチメニュー」のデモ(サンプル)』を基本のリッチメニューに設定する方法を説明します。

設定は、

- (1) **クリック時のアクションの設定**
- (2) **キーワード応答の設定**
- (3) **リッチメニューの適用**

の順でおこなっていきます。



## (1) クリック時のアクションの設定

上部メニューが「ホーム」の状態から、  
左メニュー「シナリオ別リッチメニュー」を選択、  
すると、リッチメニューのテンプレート（計10個）が展開されます。

『リッチメニューのデモ』は、「0:デフォルトのリッチメニュー」です。



この「0:デフォルトのリッチメニュー」の初期設定は、

「クリック時のアクション」の設定が、**テキストを発言させる(キーワード応答)**  
**に設定されています。**

下記の画像の設定の場合、アイコンをタップすると、

**#サービス**

というテキスト(キーワード)が返信されます。

■ 1 🗑️ 削除

タップの範囲を変更

**クリック時のアクション**

テキストを発言させる(キーワード応答) ▼

**発言させるテキスト(キーワード)**

※発言させたテキストに対応する[ **キーワード応答** ]を設定すれば、任意の内容を返せます。

#サービス

※アクションに「友だち専用ページ」やフォーム等は指定できません。指定したい場合「テキストを発言させる(キーワード応答)」→「対応する[ **キーワード応答** ]でページを案内」してください。

なお、クリック時のアクションで、**設定できるアクションは7種類**です。

例えば、友だちがタップした時に、直接、自社のサイトやブログに移動させる場合は、クリック時のアクションで、『**「URL」に移動**』を選択して、URL を記入すれば案内することができます。

■ 1 🗑️ 削除

タップの範囲を変更

**クリック時のアクション**

「URL」に移動 ▼

**移動先URL**

※[[フィールドを挿入]]（例えば[[uid]]など）は置換されませんのでご注意ください。

URLを記入してください

※アクションに「友だち専用ページ」やフォーム等は指定できません。指定したい場合「テキストを発言させる(キーワード応答)」→「対応する[ **キーワード応答** ]でページを案内」してください。

その他のクリック時のアクションの説明は、  
「[クリック時のアクション設定](#)」で説明しているのでご参照ください。

## (2) キーワード応答の設定

「0: デフォルトのリッチメニュー」の「クリック時のアクション」設定が、**テキストを発言させる (キーワード応答)** に設定されている為、この内容をあなたのサービスにあうように編集します。



なお、「0: デフォルトのリッチメニュー」に設定されているキーワード応答は、全部で、下記8つになります。

#サービス、#Web サービス、#よくある質問、#よくある質問①

#よくある質問②、#よくある質問③、#問い合わせ、#紹介 紹介

これら8つのキーワードが予め登録されていますので、あなたのサービスにあわせて、修正をしてください。

キーワード応答の編集方法は、

[「キーワード応答の設定方法」](#)で、説明しているのでご参照ください。

### (3) リッチメニューの適用

クリック時のアクションと、キーワード応答の設定が完了したら、「**0:デフォルトのリッチメニュー**」を、**プロラインの基本リッチメニュー**に**設定**します。

左メニューの

「シナリオ別リッチメニュー」を選択、

シナリオテンプレートの下方にある、**プロラインの基本リッチメニュー**から、

「**0:デフォルトのリッチメニュー**」を選択すると、ポップアップが表示されますので、問題がなければ、変更してください。

※初期設定では、プロラインではなく、**LINE公式のリッチメニュー**が設定されています。

なお、リッチメニューは、**友だちが登録されたシナリオによって、出し分けることも可能です**。

それらの設定は、巻末で紹介されている「[操作画面で解説！動画マニュアル](#)」の動画をご参照ください。

0:デフォルトのリッチメニュー  
1:1分割サンプル (問い合わせ)  
2:1分割サンプル (見るべき小)  
3:1分割サンプル (見るべき大)  
4:2分割サンプル (問合せ等)  
5:3分割サンプル (HP等)  
6:6分割サンプル (コンテンツ)  
7:6分割サンプル (店舗系)  
8:切替サンプル (タブA)  
9:切替サンプル (タブB)

プロラインの基本リッチメニュー

なし(LINE公式のリッチメニュー) ▼

なし(LINE公式のリッチメニュー)

**0:デフォルトのリッチメニュー**

1:1分割サンプル(問い合わせ)

2:1分割サンプル(見るべき小)

3:1分割サンプル(見るべき大)

4:2分割サンプル(問合せ等)

5:3分割サンプル(HP等)

## ■新規でリッチメニューを作成(適用)する方法

新規でリッチメニューを作成(適用)する方法を解説します。

上部メニューが「ホーム」の状態から、

左メニュー「シナリオ別リッチメニュー」を選択、新規作成アイコンをクリック。



下記のように、新しいリッチメニューが作成されました。

(この新しく作成されたリッチメニューに対して、画像をアップして設定します)

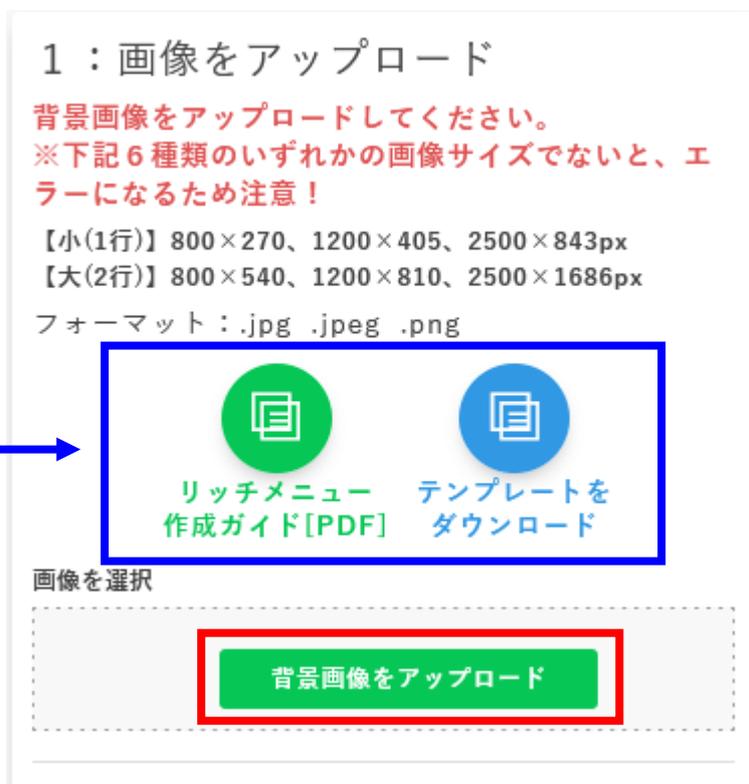


リッチメニューの名前を入力します。

(例では、LP から登録したユーザーが登録されるシナリオに使用するリッチメニューだと仮定して作成していきます)



リッチメニューで使用する画像をアップロードするので、「背景画像をアップロード」を選択します。



なお、リッチメニューのテンプレートファイルや、このマニュアルは、からも、表示／ダウンロードすることができます。

## アップロードできる画像サイズについて

アップロードできる画像サイズは、

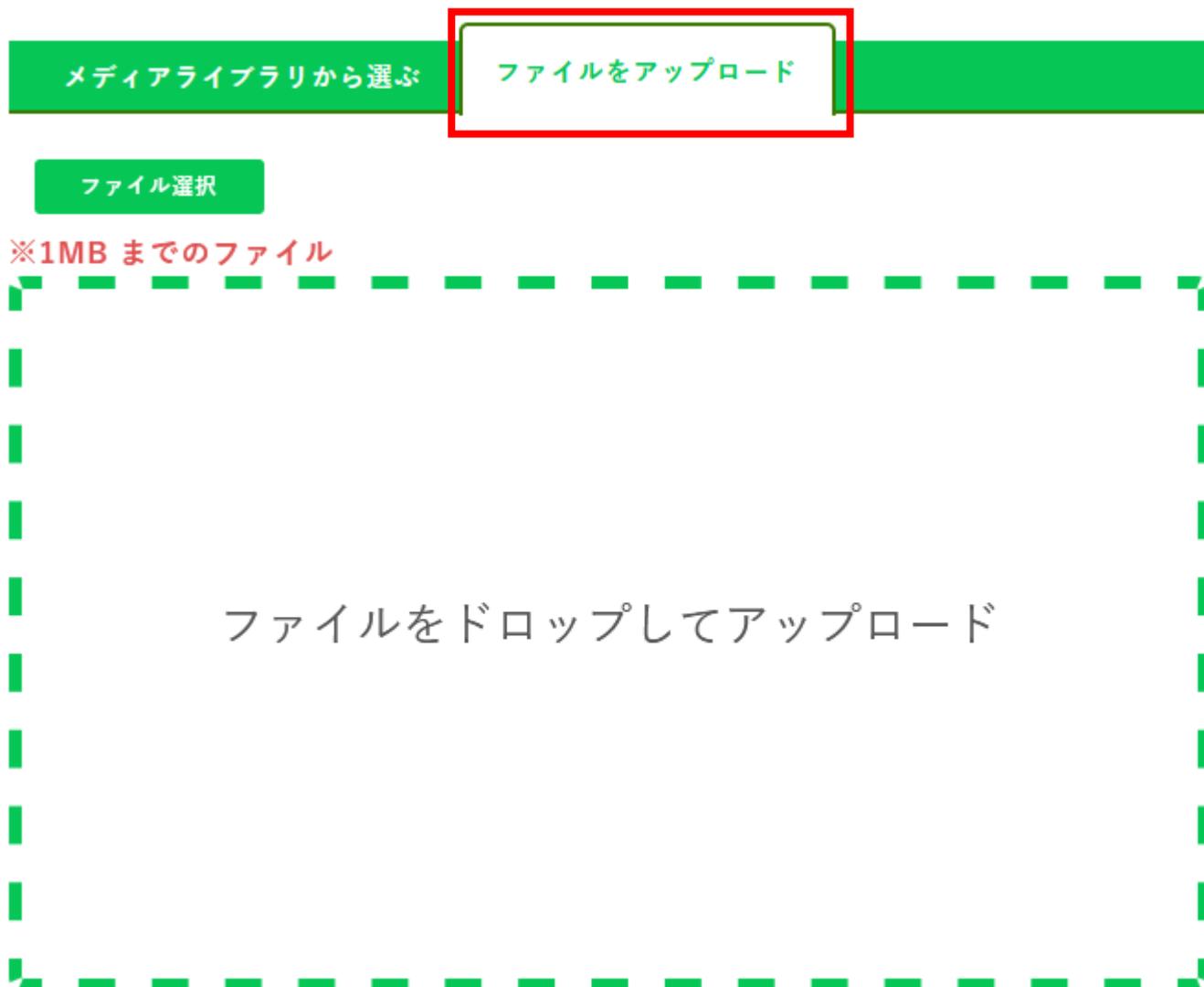
【小(1行)】 800px × 270px、1200px × 405px、2500px × 843px

【大(2行)】 800px × 540px、1200px × 810px、2500px × 1686px

のどれかのサイズに該当する画像をアップロードする必要があります。

※縦幅・横幅、共に1pxでも規定のサイズからズレがあると、アップロードすることができませんので、ご注意ください。

ファイルをアップロードするタブを選択し、リッチメニューで使用する画像を「緑の点線の中」にドラッグアンドドロップします。



アップロードが成功すると、アップロードボタンの上に画像が表示されるようになります。

「アクション」の「タップの範囲のテンプレート」を選択し、リッチメニューのタップできる範囲を設定します。

LP登録直後のシナリオに使用

### 表示設定

メニューバーのテキスト

メニュー

その他のテキスト 現在14字 / 残り0字

▲タップしてメニューを表示▲

メニューのデフォルト表示 ?

表示する

表示しない

### 1：画像をアップロード

背景画像をアップロードしてください。  
※下記6種類のいずれかの画像サイズでないと、エラーになるため注意！

【小(1行)】 800×270、1200×405、2500×843px  
【大(2行)】 800×540、1200×810、2500×1686px

フォーマット：.jpg .jpeg .png

 [リッチメニュー作成ガイド\[PDF\]](#)

 [テンプレートをダウンロード](#)

画像を選択



### アクション

 [タップの範囲のテンプレート](#)

 [タップの範囲を追加](#)

今回は、800×270 サイズの2分割のファイルをアップロードしたので、  
テンプレート4を選択し、「選択」ボタンを押します。

### タップの範囲のテンプレートを選択



小



テンプレート1



テンプレート2



テンプレート3



テンプレート4



テンプレート5



下記のように、タップする範囲が割り振られたので、それぞれに、アクションを設定していきます。

画像を選択



## ■クリック時のアクション設定

設定できるアクションは7種類になります。

### ・テキストを発言させる（キーワード応答）

→設定した箇所をタップすると、予め設定したメッセージで応答します。

例えば、「よくある質問」の部分  
をタップした際に、発言させる  
テキスト（キーワード）を”**#質問する**”  
に設定します（※1）。

そして、キーワード応答設定で、  
「質問する」というキーワードに対  
して、予めメッセージを設定して  
おくことで、下記のように特定の  
メッセージを配信することができ  
ます。

■ 2

🗑 削除

タップの範囲を変更

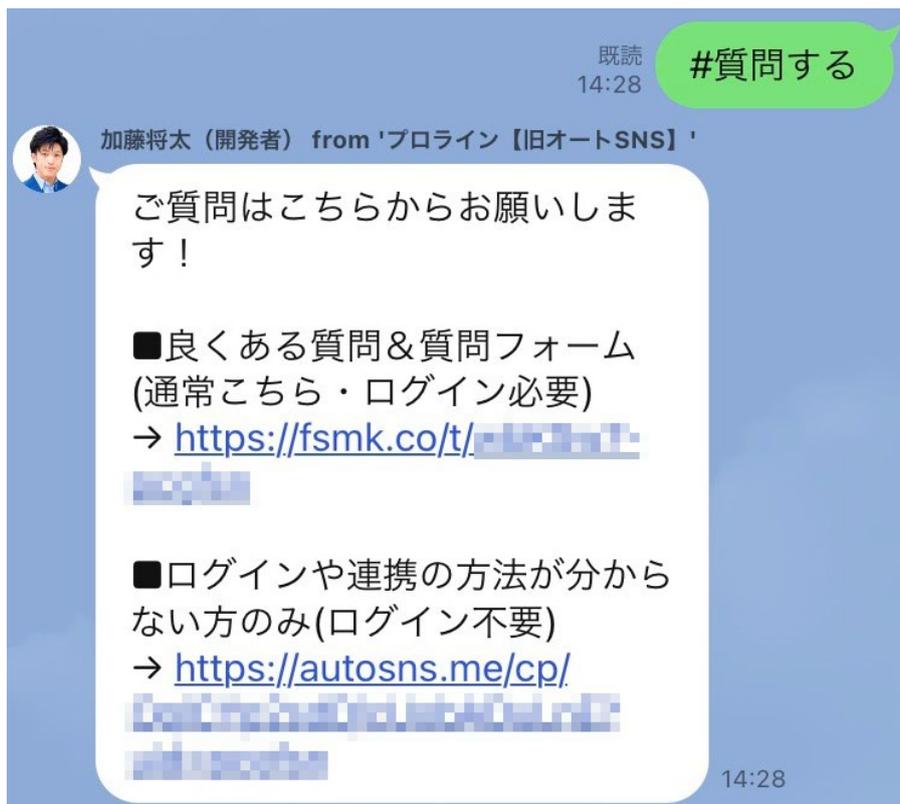
クリック時のアクション

テキストを発言させる(キーワード応答)

発言させるテキスト(キーワード)

※発言させたテキストに対応する[キーワード応答]を設定すれば、任意の内容を返せます。

#質問する



※1：発言させるテキスト(キーワード)の冒頭に、#(シャープ)を付けることで、ユーザーのチャット発言と区別することが出来ます。  
詳細は、次章「[テキストを発言させる（キーワード応答）の補足](#)」をご確認ください。

※2 : 「[キーワード応答の設定方法](#)」はこちらを確認してください

## ・ URL に移動

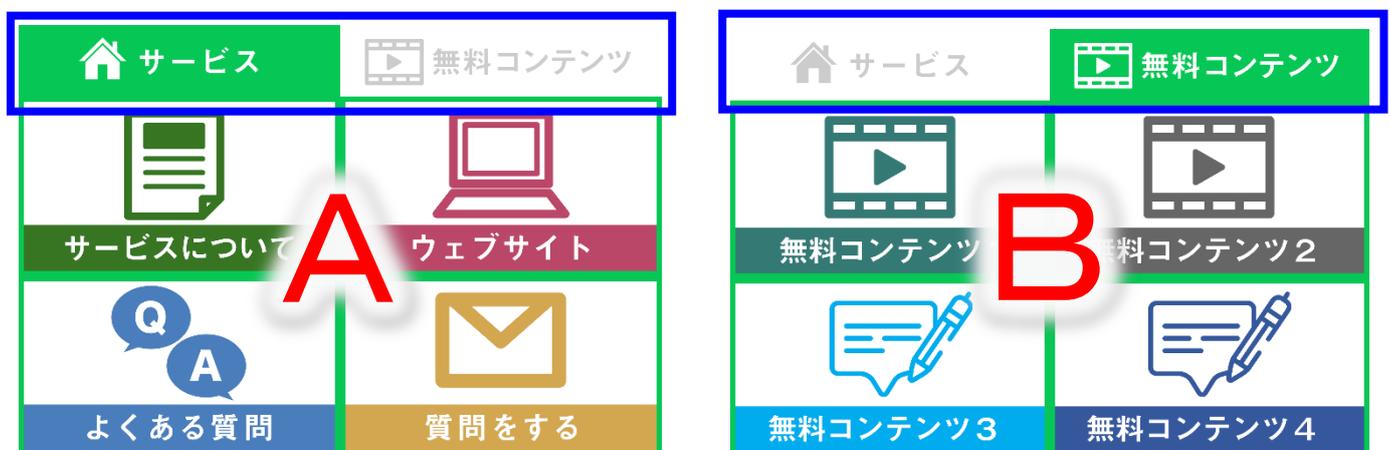
→ブログやTwitter など、設定した URL に移動します。

## ・ 電話番号に発信

→設定した電話番号に発信します

## ・ リッチメニューを変更する（メニューをタブで切り替える）

→例えば、下記のようなリッチメニューがあった際に、



「無料コンテンツ」部分(タブ)をタップすると、Bのリッチメニューを選択、「サービス」部分(タブ)をタップすると、Aのリッチメニューを選択といったようにリッチメニューを切り替えることができます。

※応用として、全く別のリッチメニューに切り替える方法もあります。

詳しくは「リッチメニューの切り替え設定について」をご確認ください。

## ・ コンテンツページ「外部公開ページ」を開く

→プロラインフリーで作成したコンテンツページのリンクを設定できます。

その為、コンテンツページで、ユーザー情報（名前やユーザーIDなど）を設定しておくことで、ユーザー情報を保持したまま誘導できます。

## ・ タイマー付きチケットを開く

→プロラインフリーで作成したタイマー付きチケットを設定できます。

以上、設定できるアクションについてでした。

クリック（タップ）時のアクションを設定したら、  
「保存」ボタンを押して保存します。

■ 1 🗑️ 削除

タップの範囲を変更

クリック時のアクション

「URL」に移動

移動先URL

※[[フィールドを挿入]]（例えば[[uid]]など）は置換されませんのでご注意ください。

https://kokodeglobal.com/

※アクションに「友だち専用ページ」やフォーム等は指定できません。指定したい場合「テキストを発言させる(キーワード応答)」→「対応する[キーワード応答]でページを案内」してください。

■ 2 🗑️ 削除

タップの範囲を変更

クリック時のアクション

テキストを発言させる(キーワード応答)

発言させるテキスト(キーワード)

※発言させたテキストに対応する[キーワード応答]を設定すれば、任意の内容を返せます。

#質問する

※アクションに「友だち専用ページ」やフォーム等は指定できません。指定したい場合「テキストを発言させる(キーワード応答)」→「対応する[キーワード応答]でページを案内」してください。

  
タップの範囲  
を追加

👤 1

👍 保存して  
テスト適用

📄 保存

リッチメニューの保存が完了しましたら、  
作成したリッチメニューを適用するシナリオを設定します。

上部メニュー「ホーム」が選択されている状態から、

超ステップ配信 > ステップ配信シナリオ

と移動し、作成したリッチメニューを設定したいシナリオを選択。

メッセージ管理ページの下部に、適用するリッチメニューの設定がありますので、適用したいリッチメニューを設定して完了です。

②[特別編]初連携

シナリオ内のメッセージをお手軽管理。ステータスを確認することもできます。

新規メッセージ

シナリオテンプレート

登録計 0 送信計 0 計 0

計 1

開始までの待ち時間 終了は 1日後

次待ち 0 クリック計 0% X 0

足止め 0 送信済 0 X 0

ステップ01 0分後

次待ち 0 クリック率 0% X 0

足止め 0 到達済 0 X 0

次のシナリオに移動 1日後 17:00

次登録 x 0 次登録 0 X 0

このシナリオ登録時に適用されるリッチメニュー ?

プロラインの基本リッチメニュー

切り替ええない(このシナリオに登録してもリッチメニューは変更しない)

なし

プロラインの基本リッチメニュー

2:LP登録直後のシナリオに使用

※チェックを入れると、「このシナリオを個別に解除シナリオに指定」した「シナリオ移動」を実行しない限り、シナリオ解除されません。このシナリオにいる人が解除されたら困る場合にチェックしてください。

送信後、

送信後、

送信後、

送信後待ち

(3)

## テキストを発言(キーワード応答)を使う場合の設定方法

友だちからのメッセージに対して、予め設定したメッセージを返信することができます。

この機能は「リッチメニュー」と連携することで、顧客対応やチャットボットなど、色々な使い方ができますので、ぜひ、活用してみてください。

※一般的に、キーワード応答は送信数としてカウントされません。  
(ユーザーの通信環境によってはカウントされることもございます)

上部メニュー「ホーム」が選択されている状態から、  
応答メッセージ(自動返信文) > キーワード応答 を選択。

キーワード応答を使いますか?を「オン」にします。

The screenshot shows the 'Keyword Response' settings page. On the left sidebar, 'キーワード応答' is highlighted. The main content area has a 'Q&A' label and a description: 'ユーザーの特定の発言に対し、決められたメッセージを即座に返信します。' Below this, a red box highlights the question 'キーワード応答を使いますか?' with two radio button options: 'オフ (キーワード応答を一切返しませんが)' and 'オン' (selected). Below the options is a '新規キーワード' button. A table lists keywords with their statistics:

キーワード	送信済	クリック率	削除	更新日時
#お問い合わせ	0	0%	0	2020/07/27
#店舗/営業時間について	0	0%	0	2020/07/27
#その他	0	0%	0	2020/07/27

At the bottom, there are two notes: '※1,000個まで登録できます。' and '※上にあるキーワードほど優先されます。必要に応じて並び替えてください。'

「新規キーワード」ボタンをクリックして、応答したいメッセージを設定します。

キーワード応答

ユーザーの特定の発言に対し、決められたメッセージを即座に返答します。

キーワード応答を使いますか？

オフ (キーワード応答を一切返しません)

オン

**新規キーワード**

送信済 0 クリック率 0% 0 2021 03/19

#プレゼント

送信済 0 クリック率 0% 0 2020 07/27

#お問い合わせ

送信済 0 クリック率 0% 0 2020 07/27

#店舗／営業時間について

送信済 0 クリック率 0% 0 2020 07/27

#その他

※1,000個まで登録できます。

※上にあるキーワードほど優先されます。必要に応じて並び替えてください。

※何も一致しない場合は、応答メッセージを返します (応答メッセージで「応答メッセージ(自動返信)」か「特別」)

#プレゼント

オンにすると、このキーワード設定は有効になります。

プレビュー 削除

応答条件

完全一致 (いずれかと完全一致)

部分一致 (いずれかを含む)

キーワード

※複数キーワードを設定するには、改行で区切ってください。

#プレゼント  
#映像  
#コンテンツ

保存してテスト送信 保存

フキダシ1

タイプを選択

複数ボタン[OKなし]

※LINEの仕様で全角15文字以上が省略されます。長い選択肢を提示したい場合は単一ボタン[OK]をお使いください。

項目名 (任意)

キーワードは、複数設定することも可能です。  
その際は、下記のように改行で区切ってください。

#プレゼント  
#コンテンツ

キーワード応答で設定できるタイプは  
**8種類**です。

それぞれ、簡単に説明していきます。

フキダシ1

タイプを選択

テキスト

テキスト

画像(スーパーリッチメッセージ)

カードタイプメッセージ(カルーセルも可)

単一ボタン[OK]

複数ボタン[OKなし]

音声

動画(ビデオメッセージ)

チケット[画像付]

## ・テキスト

その名の通り、テキストを送信します。

サービスに関する説明や URL リンクなどを案内する際などに使用します。

## ・画像(スーパーリッチメッセージ)

画像を送信します。画像には、URL を埋め込むことができますので、画像をタップすると特定のサイトに移動させたりする事が可能です。

## ・カードタイプメッセージ(カルーセルも可)

右画像のような、複数枚(1枚でも可)のカードを送信します。

このカードタイプの使い方は様々で、画像を使うこともできる為、商品紹介や店舗紹介などに使われたりします。

その他、よくある質問や、(作り込む必要はありますが、) 自動アンケートなども作成できます。



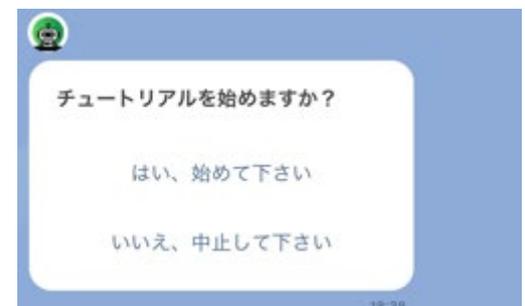
## ・単一ボタン[OK]

(タップを促すような) メッセージ付きのボタンを送信します。

## ・複数ボタン[OK なし]

右画像のような、複数のアクションを設定できるボタンを送信します。

さらに、クリック時のアクションで「テキストを発言させる(キーワード応答)」を設定することで、チャットボットのような動き(対応)をさせる事ができます。



## ・音声

メディアライブラリーにアップした音声を送ることができます。

(通常音声ファイルは、mp3 形式でアップすることになりますが、送信される音声形式は、LINE の仕様により、m4a 形式になります)

## ・動画(ビデオメッセージ)

メディアライブラリーにアップした動画を送ることができます。  
(※200MB までの動画を送ることができます)

## ・チケット[画像付]

タイマー付きチケット(クーポン)で作成した、チケットを送る事ができます。  
チケットが消費されたら、シナリオ移動させることで、定期的に友だちにアプローチする事ができます。

**フキダシは最大5つまで設定できます。**

その為、右画像のような  
「テキスト+画像+テキスト+動画」  
といった組み合わせも可能です。

設定したキーワードで、応答させる為には、  
の設定スイッチをオンにする必要があります。

※初期設定で登録されているキーワードは、  
不要であれば、削除可能です。  
もちろん、編集して使う事もできますので、  
編集(修正)して、お使い頂く事をオススメ  
します。



(4)

## テキストを発言させる (キーワード応答) で#を付ける理由

基本的に、テキストを発言させる (キーワード応答) の冒頭は、**#(シャープ)から始まるように設定するのがオススメです。**

■ 2 🗑️ 削除

タップの範囲を変更

クリック時のアクション

テキストを発言させる(キーワード) ▼

発言させるテキスト(キーワード)

※発言させたテキストに対応する[キーワード応答]を設定すれば、任意の内容を返せます。

#質問する

その理由として、リッチメニューや画像・ボタンのタップ時にユーザーに「テキストを発言」させた時、ユーザーのチャット発言と区別が付かず、チャット通知をしてしまう為です (チャット通知を ON にした場合)。

まずは、下記設定にチェックが入っているかをご確認ください。

ホーム チャット 紹介プログラム LINE公式アカウント ステップ数 427 / ∞

### チャット設定

基本 営業時間 属性タグ 定型文

#### 基本設定

送信方法  Enterで送信 / Shift + Enterで改行  
 Ctrl + Enterで送信 / Enterで改行

通知対象  # から始まるユーザーの発言は無視する

現状だと、リッチメニューや画像・ボタンのタップ時にユーザーに「テキストを発言」させた時、ユーザーのチャット発言と区別が付かず、チャット通知をしてしまいます。そこで、発言させるテキスト(キーワード応答)は、チャット発言と区別できます。その場合、「発言させるテキスト」「キーワード応答」を設定すれば、任意の内容を返せます。

上記（前ページ）の設定は、上部メニュー「チャット」を選択し、左メニュー「（歯車）」を選択、「基本」タブで表示されます。

この「**#から始まるユーザーの発言は無視する**」の設定にチェックが入っていないと、ユーザーがリッチメニューや画像・ボタンをタップした際に、あなたにチャット通知がされます。

（もちろん、設定したキーワードの冒頭に#が付いていない場合も通知されます）

「#」は付けなくてもキーワード応答として作動しますが、**テキスト(キーワード応答)は、常に「#」から始めるのがオススメ**と覚えてください。

# リッチメニューの切り替え設定について

ユーザーがリッチメニューをタップすると、**表示させているリッチメニューを切り替えることができます。**

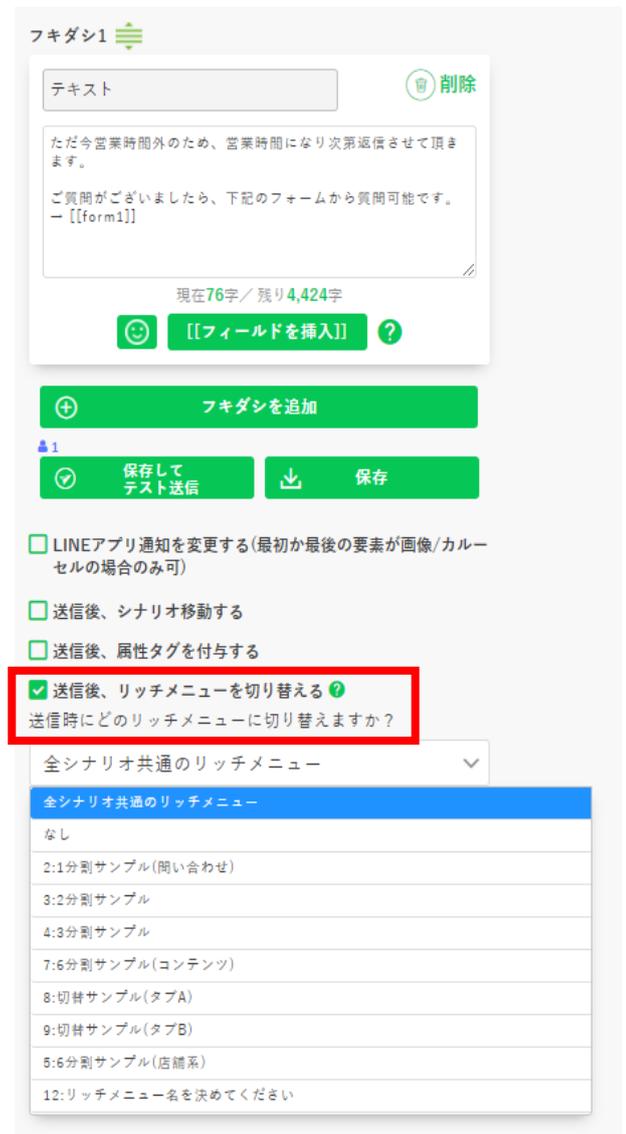
例えば、

「期間限定のお知らせ／詳細はタップしてください」というリッチメニューが設定されていたと仮定して、そのリッチメニューをタップすると、他のリッチメニューに切り替えることができます。

これは、ステップ配信シナリオ、ボタン応答メッセージ、臨時メッセージ配信、応答メッセージ（自動返信文）、キーワード応答で設定可能です。

メッセージ作成箇所の下部に、

「送信後、リッチメニューを切り替える」にチェックを入れると、ユーザーがリッチメニューをタップした際に、表示させるリッチメニューを選ぶことができます。



## 【6】

# リッチメニュー画像の作成方法

### ■画像を作らずサンプルをそのまま使う場合

→10つのテンプレートのアクションを修正して使ってください。  
その際、「複製」してから使うと、サンプルに手を付けずに使うことが可能です。

### ■よく使うアイコン【単体】を使って作成する場合

→自作リッチメニューの作成は、  
LINE 公式アカウント (LINE Official Account Manager) の  
トークルーム管理 > リッチメニュー  
で作成することができますので、その方法について解説します。

※なお、これらの作業は、windows の標準ソフトとして搭載されている  
「ペイント3D」などでも作成が可能です。

LINE 公式アカウントの画像作成機能を使う必要はありません。

リッチメニュー画像を作るために、

[LINE 公式アカウント管理画面 \(LINE OFFICIAL ACCOUNT MANAGER\)](#)

にログインします。

ホームの左サイドメニューから、  
トークルーム管理 > リッチメニュー  
を選択します。



ページ下方にある、

コンテンツ設定「テンプレートを選択」します。

## コンテンツ設定

テンプレートを選択して、背景画像をアップロードしてください。

テンプレートを選択

画像をアップロード

画像を作成

今回は、6分割のリッチメニュー画像を作成するので、一番左上のテンプレートを選択します。

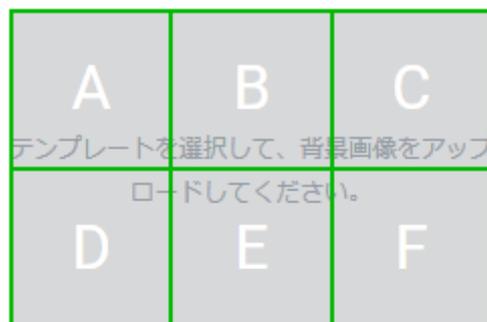
### テンプレートを選択

×

大



「画像を作成」を選択します。

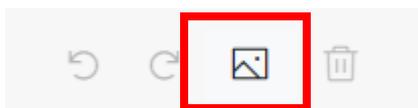


テンプレートを選択

画像をアップロード

画像を作成

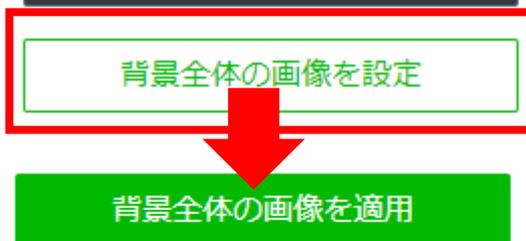
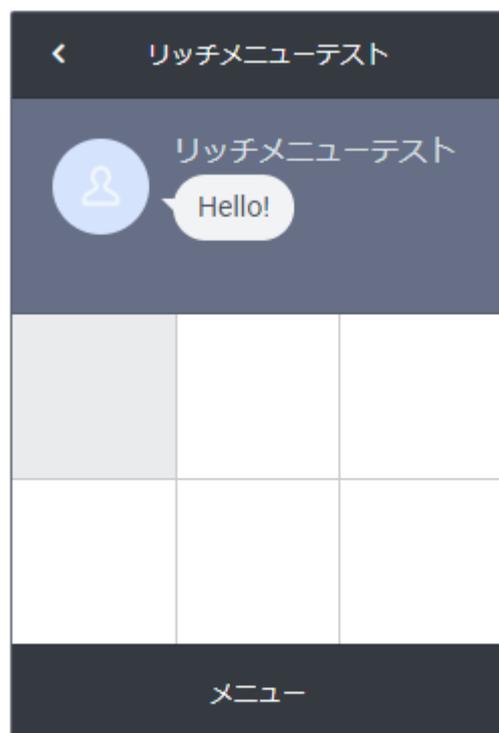
リッチメニューの背景画像を取り込む為、「背景全体の画像を設定」を選択。



上記画像の「写真アイコン」を選択して、背景として使用する画像を取り込みます。

今回は「02\_リッチメニューのフレームだけ画像」内にある“618-大-6分割・よく使うアイコン【単体】用-1200-810”を使用します。

画像を読み込むと、右画像の様に、「背景全体の画像を適用」とボタンが変わりますので、ボタンを押して適用します



次は、各ボタン(アイコン)を設置していきます。

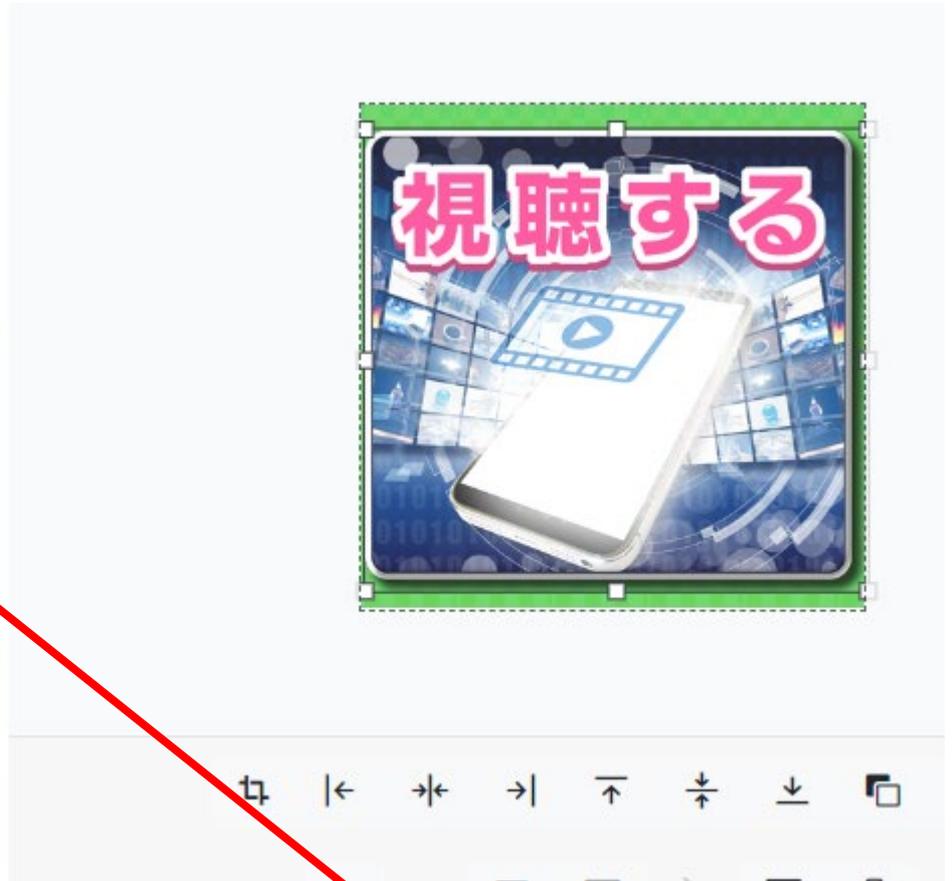
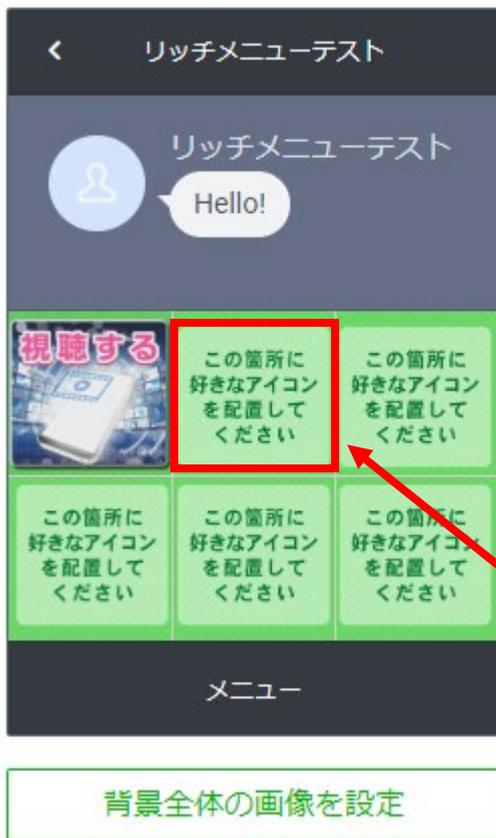
変更したい箇所をクリックします。  
(右画像では、一番左上が選択されている状態です)



上記画像の「写真アイコン」を選択して、リッチメニューに設定するボタン(アイコン)画像を取り込みます。



取り込んだ画像の位置は、ドラッグして調整します。



一番左のボタン(アイコン)が設定できたので、次はその隣をクリックします。

先程と同じように、「写真アイコン」を選択して、リッチメニューに設定するボタン(アイコン)画像を取り込みます。



同じように、一番右上、下の3つのボタン(アイコン)を同じように読み込みます。

6つのアイコンを全て設定できたら「適用」ボタンを選択します。

端末やOSによっては、実際に表示される画面と異なる場合があります。



「ファイルに保存」を選択。

すると、パソコンに画像が保存されますので、この保存された画像をプロラインのリッチメニューに適用してください。

※「ファイルに保存」を選択せずに、「適用」を押してしまった場合、リッチメニューの「タイトル」を適当に決めてから「下書き保存」しておくと、後から、画像をダウンロードできます

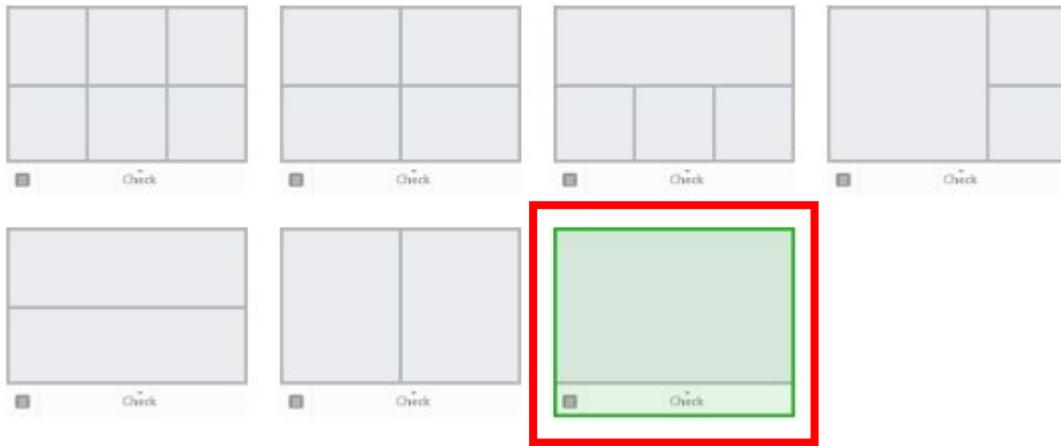


なお、LINE 公式アカウントのテンプレートは、右画像のようなタブ付きのリッチメニューには対応していません。



その為、タブ付きのリッチメニュー画像を作成する際は、使用するテンプレートは、分割されていないものを選択します。

大

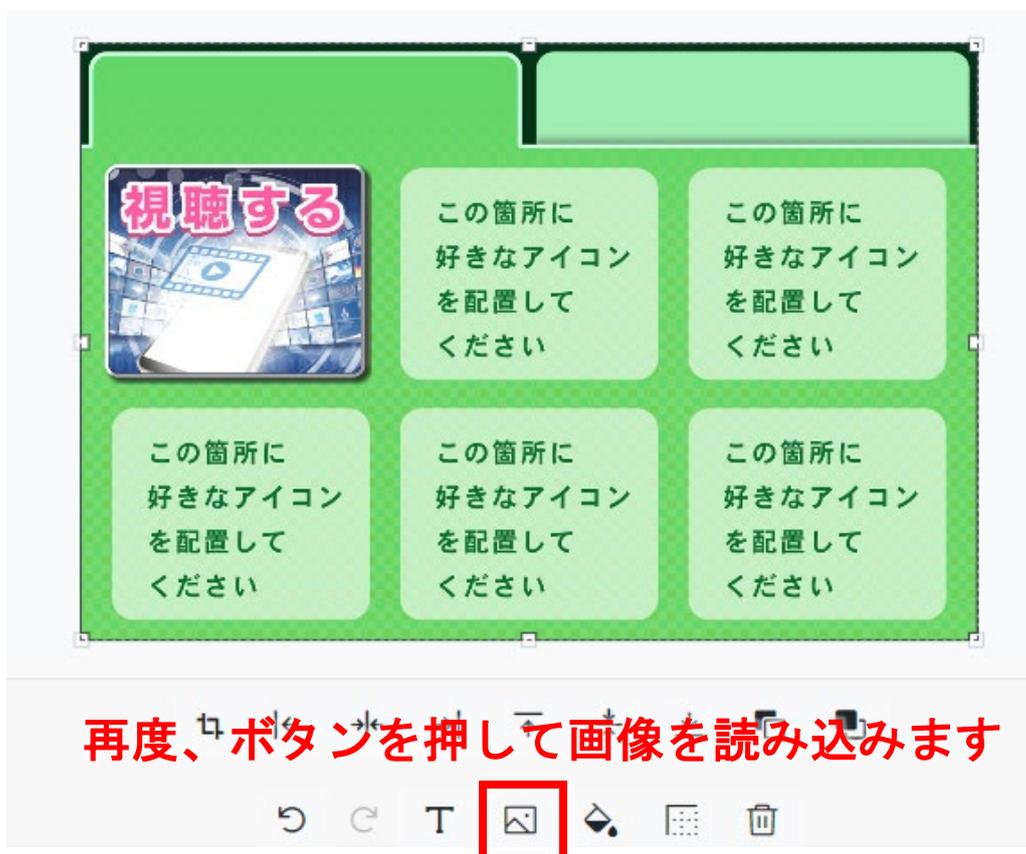


「画像を作成」を選択して、一番最初にフレーム画像を取り込みます。

端末やOSによっては、実際に表示される画面と異なる場合があります。



フレーム画像の取り込みが完了したら、上記画像の「**写真アイコン**」を選択して、リッチメニューに設定するボタン(アイコン)画像を順番に取り込みます。



リッチメニューに設置したいボタン(アイコン)画像を取り込んだら、テキストボタンを押して、タブのタイトルを作成します。

端末OSにより、実際に表示される画面と異なる場合があります。



右のタブにテキストを追加して、タイトルを作成します。

最後に、右上にある「適用」ボタンを選択。



最後に、「ファイルに保存」を選択して、パソコンに保存します。

そして、保存したリッチメニューを、プロラインにアップロードして下さい。

なお、タブ付きのリッチメニューは、LINE 公式アカウントでは正しく動作しません。その為、必ずプロラインのシナリオ別リッチメニューにアップロードしてお使いください。

## ■アイコンを編集してリッチメニュー画像を作る

「背景画像」は、プロラインの管理画面でダウンロードした ZIP ファイルの「02\_リッチメニューのフレームだけ画像」フォルダ内の画像を使用、

「アイコン」は「03\_アイコンをフレームに配置して…」のフォルダにある 01～05 のアイコンを使用します。



これらを組み合わせることで、あなただけのリッチメニュー画像を作成できます。

もし、テンプレートファイル内に、好みのアイコンがない場合は、無料でアイコンをダウンロードできる外部サイト「[シルエット AC](https://www.silhouette-ac.com/)」を使って、アイコンをダウンロードして、好みの色に着色する方法もあります。

●シルエット AC

<https://www.silhouette-ac.com/category.html>

それでは、アイコンを好きな色に着色して、透明部分を残して保存する方法を説明します。

まず、シルエット AC に移動して、見えそうなアイコンを選んでダウンロードします。ダウンロードするファイルは、透明部分が保護されている **PNG 形式のものを選ぶと便利です。**

形式	説明	ダウンロードボタン
	WordやExcelに最適な画像データ	 ダウンロードする
	透明部分を活かす場合に有効な画像データ	 ダウンロードする

今回は、右の画像をダウンロードしました。



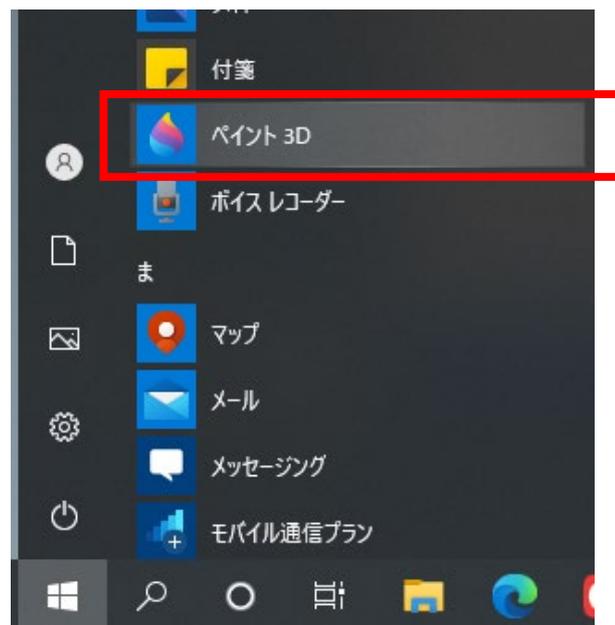
## アイコンを着色しよう！

さて、「テンプレートファイルの中から選ぶ」「シルエット AC などから選ぶ」いずれかの方法でアイコンを選びました。

これから、お好みで、アイコンの色を着色することも可能です（最初から好みの色のアイコンである場合はこれを行う必要はありません）。

以下、Windows10 に標準で搭載されているペイント 3 D を使って、このファイルに色をつけていきます。

Windows10 に標準で搭載されている「ペイント 3 D」を開いて下さい。



ペイント 3 D の上メニューから「ブラシ」を選択し、右メニューから「塗りつぶし」ツールを選び、塗りつぶしたい色を選びます。



塗りつぶしたい箇所をクリックすると、選んだ色で塗りつぶされます。

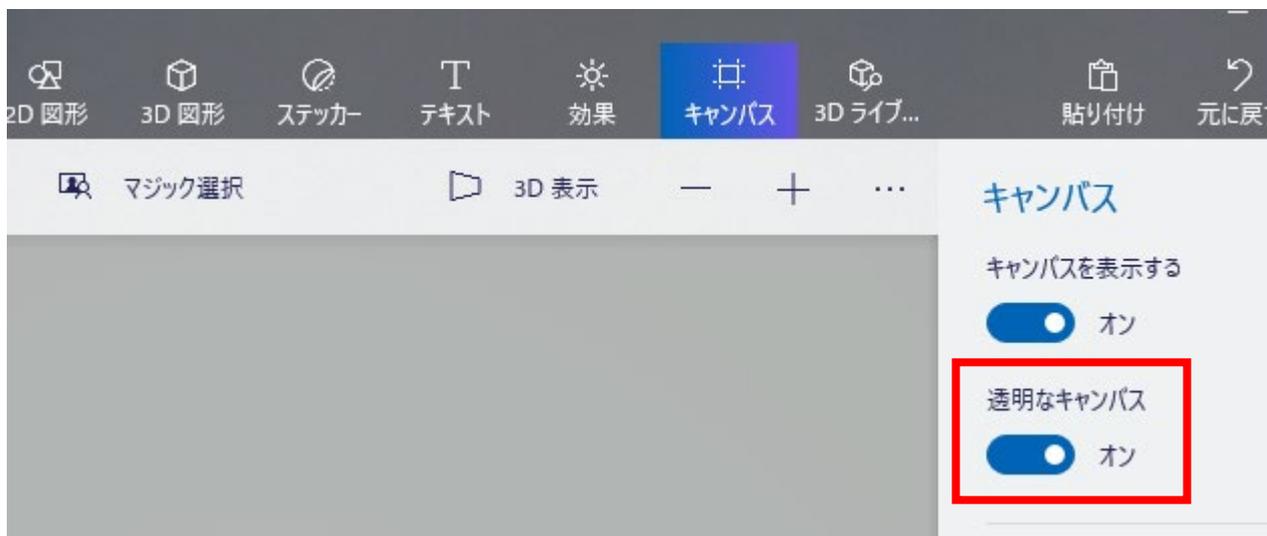
※同系色(上記では黒色)の場合のみ、選択した色でキレイに塗りつぶす事ができます。



色が塗り終わったら、ファイルを保存するのですが、このまま保存してしまうと、背景が透過ではなく、白で塗りつぶされてしまいます。選んだ枠(フレーム)画

像で、アイコンを置こうとしている領域が、「白」の場合は、透過しなくても問題はないのですが、基本的には、透過状態にしてから保存します。

上メニューの「キャンパス」を選択、  
透明なキャンパスを「オン」にします。



左上にある「メニュー」を選択し、メニューを表示させます。

名前を付けて保存 > 画像

を選択して、ファイル名を付けて **PNG 形式で保存します。**



これで、背景が透過の状態を保持したアイコンファイルが保存できました。  
これで、背景色が白以外の枠画像にアイコンを配置した時に、アイコンの周りが白くなってしまふことを防ぐことができます。

## 2. LINE 公式アカウントにログイン

リッチメニュー画像を作るために、

[LINE 公式アカウント管理画面 \(LINE OFFICIAL ACCOUNT MANAGER\)](#)

にログインします。

ホームの左サイドメニューから、  
トークルーム管理 > リッチメニュー  
を選択します。



リッチメニューページが表示されるので、ページ右上にある「作成」ボタンを選択。

コンテンツ設定の「テンプレートを選択」を選択して、作成したいリッチメニューのサイズを決めます。



今回は、枠画像に合わせて「小」の2分割を選択。  
最後に「選択」ボタンをクリックします。



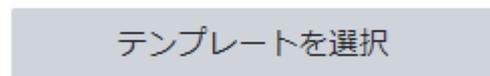
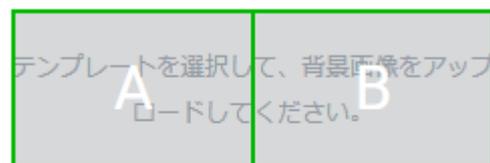
### 3. 画像のアップロード・ファイルに保存

「画像を作成」から、リッチメニューで使う背景画像を設定します。

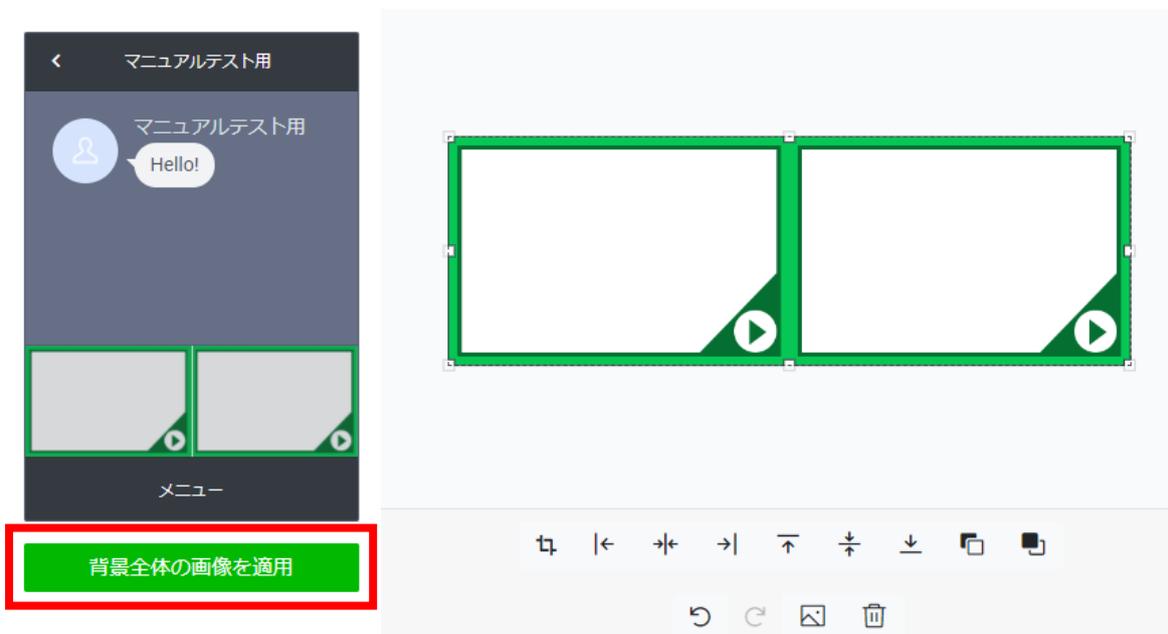
右図のように「画像を作成」をクリックします。

コンテンツ設定

すると、ポップアップ画面が表示されますので、「背景全体の画像を設定」ボタンをクリックして、背景画像をアップロードして、最後に「背景全体の画像を適用」ボタンをクリックします。



今回は、「02\_リッチメニューのフレームだけ画像」にある“202-小-2 分割・緑枠・三角有-1200-405”をアップしました。



各領域それぞれ、1つずつ設定ができるようになるので、作成する領域をクリックして、リッチメニューの中身を作成していきます。

 アイコンを押すと、ファイルをアップロードできます。

 アイコンを押すと、文字を入力する事ができます。

※もう少し詳しい操作方法は、[よく使うアイコン【単体】を使って作成する場合](#)で、説明していますので、そちらを参照してください。

それでは、先程、色を塗ったアイコン画像を、 アイコンを選択して、アップロードします。

その後、 アイコンを選択して、テキストを入力します。



完成したら、もう片方の画像をクリックして、同じように作成します。

最後に完成したら、右上にある「**ファイルに保存**」ボタンをクリックして、パソコンに保存しましょう。



**これで、オリジナルリッチメニュー画像の作成が完了です。**

この保存された画像を、「プロラインフリー」の管理画面で、リッチメニューにアップロードします。

もし、「ファイルに保存」をせずに、「適用」ボタンを押してしまった場合、が確定されますが、リッチメニューの「タイトル」を適当に決めてから「下書き保存」しておくと、後から、画像をダウンロードできます。

但し、一度「適用」した画像のアイコンやテキストは、画像の中に固定されてしまって、再度の編集はできませんので、ご注意ください。

## 一度適用したリッチメニュー画像は、もう保存できない？

一度「適用」ボタンを押した後の画像は、普通のやり方だと、もうダウンロードができないように見えるのですが、あるやり方を知っていると、保存することができます。



リッチメニューについては、動画が、一番分かりやすいです。また、このマニュアルでは紹介していない設定方法や使い方の事例を多数載せていますので、**必ず一度はご確認ください。**動画を全て見れば、マニュアルは(画像加工の方法など)必要になるまでは見なくても構いませんが、マニュアルを一通り確認した後は、載っていない方法を確認するために、動画の方は全てチェックすることをオススメします。

分かりやすくまとめてあります。

<https://autosns.me/cp/BKVPyd982M>

### ● 3 : オリジナルリッチメニューの作り方

**3** リッチメニューの作り方

リッチメニューテンプレートフレームだけで85種類!!!

画像保存のヒント：リッチメニュー適用後、あることをすると、保存ができるようになります。

※やり方は、必ず動画で確認しておいてください。

早速ツールを使ってみましょう！

▼[プロラインフリーのログインはこちら！](https://autosns.jp/login/)▼

<https://autosns.jp/login/>

## 操作画面で解説！動画マニュアル

このマニュアルでは紹介していない設定方法や使い方の事例を多数載せていますので、必ず一度はご確認ください。動画を全て見れば、マニュアルは(画像加工の方法など)やり方を調べたくなくなるまでは、見なくても構いませんが、マニュアルを一通り確認した後は、応用事例などを確認するために、動画の方は全てチェックすることをオススメします。

※3つの動画は全て同一ページ内で閲覧可

<https://autosns.me/cp/BKVPyd982M>

### ● 1：リッチメニューの基本的な使い方／テンプレートの展開方法



The image shows a mobile app interface for Autosns. On the left, a smartphone displays a rich menu with icons for 'サービスについて', 'よくある質問', '問い合わせ', '無料コンテンツ', 'ウェブサイト', and 'SNS'. A red box highlights the bottom three icons. In the center, a video player shows a red play button. To the right, a settings screen for the rich menu is visible, with options like 'メニュー', 'その他', 'メニュー', '表示する', and '表示しない'. A yellow banner at the bottom contains the text: '今すぐ"無料"でシナリオ別リッチメニューを使おう！'. The footer of the app shows 'ログイン', '利用規約', '特定商取引法', 'プライバシーポリシー', '会社情報', 'ブログ', and '© 2019- Data Marketing Inc.'

## ● 2 : シナリオ別にリッチメニューを切り替える／タブ切り替えの方法



## ● 3 : オリジナルリッチメニューの作り方



▼操作画面で解説！動画マニュアル▼

<https://autosns.me/cp/BKVPyd982M>